



**大室山**  
 静岡県伊東市池672-2  
 JR伊東線(伊豆急行)伊豆高原駅からタクシーで約12分  
 東名高速道路・沼津IC、または新東名高速道路・沼津長泉ICより約90分

【お問い合わせ先】  
 大室山登山リフト  
 0557-51-0258  
<http://omuroyama.com>



contents

- 01 中曽根康弘氏を悼む
- 02 白簾史朗氏を悼む

- 03 【世界クラスの美しい“ふじのくに”】  
大室山

- 05 【知事対談】  
「見立て」の日本と風土学  
フランス国立社会科学高等研究院 教授  
オギュスタン・ベルク氏

- 09 【世界の人々との交流の拡大】  
心の壁を取り払う！  
～多文化共生社会の実現へ～

- 11 【県政特集】  
全国初の取り組み！  
農林環境専門職大学が開学

- 13 【ふじのくにブランド】  
きらび香

- 14 【Living My Dream Life in ふじのくに】  
小川アンドレ優治さん

地球と人の営みが育んだ  
美しく品格のある山体



美しい山体を描く大室山。周辺には「城ヶ崎海岸」「一碧湖」「細野高原」などのジオサイトもある。

均整のとれた山体で知られる大室山は伊豆半島の火山活動で生まれたスコリア丘(マグマの噴出によって形成された円錐台の丘)だ。標高580mの山頂に立つと、直径300m、深さ70mの火口が眼下に広がり、約4000年前と言われる噴火の痕跡を見ることができるといわれる。この山は人の暮らしと深く関わってきた。地元の有志団体「大室山山焼き保存会」の青木英明さんは「大室山は手のかかる山。毎年の山焼きに加え、雨水で崩れる山肌も随時補修しています。でも、それだけ愛着があるのです」と語る。その献身的な関わりが山体の保全につながり、大室山は平成22年、単成火山の典型例として国の天然記念物に指定された。

山焼き直後の大室山は黒色の威容を誇るが、4月には新しいカヤが芽吹き、萌黄色に染まる。そして季節の移ろいとともに夏の深緑、秋の銀色と変色し、初冬は黄金色に輝く。その多彩な表情も大きな魅力だ。

大室山の徒歩登山は、山体保護の観点から禁止されているが、リフトで山頂へ登れば「お鉢巡り」の遊歩道が整備されている。好天に恵まれれば富士箱根伊豆国立公園を望む大パノラマが広がり、地球が刻んだ造形と時の流れを感じることができる。これをまさしくジオパークだ。

毎年2月の第2日曜日、大室山は炎に包まれる。700年前から続く山焼きだ。昭和の中期以降は観光行事になっているが、かつては良質なカヤを育てるために行われていた。炎が山肌を覆う様子は迫力があり、圧巻というほかない光景だ。

この山は人の暮らしと深く関わってきた。地元の有志団体「大室山山焼き保存会」の青木英明さんは「大室山は手のかかる山。毎年の山焼きに加え、雨水で崩れる山肌も随時補修しています。でも、それだけ愛着があるのです」と語る。その献身的な関わりが山体の保全につながり、大室山は平成22年、単成火山の典型例として国の天然記念物に指定された。



大室山山焼き保存会の青木英明さん。管理するうえでの苦労話や、地元住民の想いを語ってくれた。



大室山のふもとにある公園「さくらの里」。40種類の桜が植えられ、9月から6月まで花期が続く。



火口周りの遊歩道は30分程度で周遊できる。単成火山の特性から再噴火の可能性はないと言われている。



毎年2月に行われる山焼き。カヤは燃焼性が高いため、炎はあっという間に山を覆い尽くす。

★国指定 天然記念物  
 ★富士箱根伊豆国立公園  
 ★伊豆半島ジオパークジオサイト

おあひろやま  
**大室山(伊東市)**

世界クラスの美しい“ふじのくに”